

4・9 第311回金属反合共同行動

次の行動への行き方

日本IBM箱崎事業所前 (JMITU日本IBM支部)
ジョブ型再雇用賃金差別・不当労働行為
11:00~11:30 東京/丸ノ内線・水天宮前駅2番出口徒歩5分



昼食は、行動前か行動終了後にとりください

水天宮前11:46(半蔵門線準急・中央林間行)
大手町11:56(丸ノ内線・荻窪行)
霞ヶ関着12:01

東京春闘共闘・官民共同行動
厚労省前行動12:15~12:50

官民共同国会請願デモ
13:15~14:00
(連帯行動)

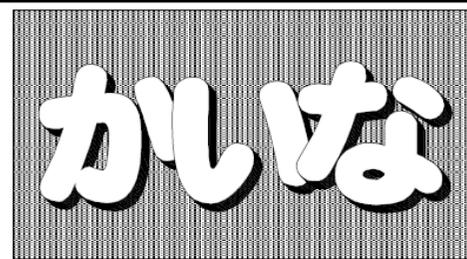
主催 金属機械反合闘争委員会

裁判・労働委員会スケジュール

以下に今後のスケジュールをお知らせします。

定年後再雇用不当労働行為事件 3/24(火) 14:00 中央労働委員会会議室

真実を伝える 組合機関紙



JMITU(日本金属製造
情報通信労働組合)
日本アイビーエム支部

東京都港区赤坂2丁目20の6
5F 〒107-0052
TEL: 03-3583-9037
FAX: 03-5562-0853

定価 月 500円

3月5日1次ストライキ決行 26春闘要求に賃上げ回答なし ~日本IBMは有額回答せよ



2月27日、JMITU 26春闘統一回答指定日の3月4日よりやや早く、日本IBMは組合の春闘要求に対して回答を行いました。

しかし、日本IBMは2月27日の回答で本給の10%引き上げの賃上げ要求に対して有額回答を行いませんでした。

そこで組合は3月2日の日本IBMとの団体交渉で2月27日の回答について協議しましたが、ここでも日本IBMは有額回答を行わない姿勢を変えませんでした。

これを受け、組合は日本IBMから賃上げ要求への有額回答がなかったことを不服として、3月5日、午前9時からストライキ(1次ストライキ)を決行、従業員の生活軽視に抗議しました。

1次ストライキは、一人でも多くの組合員が抗議の意思を示せるように、参加時間を9時から17時36分の間に設定した複数の時間から選択、出社または在宅にて参加する形で実施しました。

また、この日の日本IBM箱崎事業所前では、午前11時15分から正午までストライキ行動を実施(上写真)、続くお昼休みの時間には日本IBMの従業員の皆さんに向けた「春闘がんばろう宣伝行動」を実施しました。これら箱崎前の行動は、J

MITU南部地協(東京地方本部・南部地区協議会)のなかまが同地協所属の支部・分会のストライキをリレーで激励する一日行動「リリーストライキ」の1箇所目として実施されました。

組合は、さらに4月以降にも賃上げの交渉状況に応じたストライキを計画しています。

今すぐ組合に加入しましょう

日本IBMでは、賃上げが物価高騰に追いついていない実質賃下げという状況の中、さらに2020年に賃上げが実施されなかったために賃上げが1回分少ない状況の中、従業員の生活は苦しさを増しています。

26春闘では、なんととしても物価高騰からくらしをまもる大幅賃上げを、ストライキを構えた交渉で勝ち取らなければなりません。また最近では昨年4Qに大規模な人員削減があったように常態化する黒字リストラから雇用をまもらなければなりません。

従業員の皆さん、今すぐ組合に加入し、いっしょにたたかきましょう。組合へのご連絡は3面の「組合なんでも相談窓口」までお願いします。ウェブからは組合トップページ上部の「ご意見ご相談」をクリックし、記入、送信して下さい。

JMITU東京地本・南部地協リレースト 納得いく回答を引き出すまでは絶対に妥結しない

JMITU 26春闘統一回答指定日の3月4日、それぞれの会社から一斉に回答がありました。

JMITUでは、納得いく回答を引き出すまでは絶対に妥結しない構えと態勢をつくりあげ、ストライキで低額回答に断固抗議する方針を立て、この日に回答なしや定額回答だった支部・分会は、26春闘第1次統一行動日の翌5日、統一ストライキを決行しました。

南部地協リレーストライキ

JMITU南部地協(東京地方本部・南部地区協議会)は、第1次統一行動日の3月5日、リレーストライキを展開しました。リレーストライキは、南部地協のなかまが同地協所属の支部・分会のストライキをリレーで激励する一日行動を、1面で紹介した日本IBM箱崎事業所前でのストライキ行動を皮切りに実施しました。以下に箱崎前の行動に続くリレーストライキの行動を紹介します。

桂川精螺分会スト

JMITU太田地域支部・桂川精螺分会は、統一回答指定日に会社から回答がなかったことに抗議し、桂川精螺製作所本社前でストライキ行動に突入しました。行動では、桂川精螺分会の古畑分会長が「会社は昨日の回答指定日には回答せず、18日に回答を延期してきた。その18日の回答ですら有額回答はできない、そういう従業員の生活改善を考えていない回答のし方に、会社の姿勢が表れている」と訴えました。



宇野沢組鉄工所支部スト

続いて、夕方からは、昨年は24年ぶりのベースアップ回答を引き出しベースアップ1万円を勝ち取ったJMITU宇野沢組鉄工所支部が、ベースアップ3千円という低額回答に抗議し、宇野沢組鉄工所本社前でストライキ行動に突入しました。行動では、南部地協の小泉議長が「昨日団体交渉が

行われ、社長出席のもと第一次回答が示されたが、支部の要求とは遠くかけ離れた正社員3千円という(ベースアップ)回答だ。この低額回答では今の物価高騰に生活改善ができない、そういう思いで、なんとしても上積み求めて本日支部のなかまたちがストライキに立ち上がった」と訴えました。



26春闘統一ストライキ集会決議

以下に、JMITUが発信している、支部・分会がストライキ行動で述べる決議のモデル「26春闘統一ストライキ集会決議」の抜粋を紹介します。

わたしたちは今日、大幅賃上げをはじめとする春闘要求の実現をめざし、統一ストライキに決起した。

いま、コメをはじめとする食料品や生活必需品の高騰が暮らしを直撃している。名目の賃上げ率から物価指数を差し引いた実質賃金は4年連続で前年比マイナスとなっている。

昨日示された賃上げ回答は、「物価高騰に見合った賃上げ」とは到底言えない。経営者には労働者の暮らしをまもる責任がある。あらためて、労働組合の要求を正面から受け止め、物価高騰に負けない大幅賃上げの回答を示すことを強く求める。

わたしたちは、物価高騰に負けない大幅賃上げを勝ち取り、みんなが納得できる回答を引き出すまでとことんがんばりぬく。

世界各国は物価高騰から国民の暮らしをまもるために積極的な最低賃金引上げをすすめている。日本もいまずぐ全国一律1700円の最低賃金を実現しよう。

わたしたちは、職場の団結と産業別統一闘争を強化し、全国の仲間とともに、物価高騰から暮らしをまもる大幅賃上げ、労働時間短縮などすべての仲間の要求実現のために職場と地域で共同をひろげたかう。

以上、決議する。

金属労働者のつどい・東日本集会開催

すべての仲間の賃上げで、物価高騰からくらしと地域経済をまもろう！ 26春闘を元気にたたかい、大幅賃上げを勝ち取ろう！



集会アピールでデコレーションを持ち寄り壇上に集合するJMITU東京地本・南部地協のなかまたち

JMITUや幅広い労働組合でつくる「26春闘をともにたたかう金属労組懇談会」は2月28日、「金属労働者のつどい・東日本集会」を上野恩賜公園野外ステージ(東京都台東区)で開催しました。当集会には、「すべての仲間の賃上げで、物価高騰からくらしと地域経済をまもろう！」「26春闘を元気にたたかい、大幅賃上げを勝ち取ろう！」というスローガンのもと、約500人が参加しました。

集会のはじめに、荏原・エイサー隊が沖縄を代表する伝統芸能であるエイサーを披露し会場を盛り上げました。

主催者あいさつでは、東日本集会実行委員長の三木陵一JMITU中央執行委員長が「今年の春闘の最大の課題は4年連続の実質賃金指数マイナスから脱する、なにがなんでも今年こそは実質賃金をプラスに変化をさせるということだ。労働者の賃金が30年以上も停滞しているのを尻目に、大企業は内部留保も株主配当も30年前から比べるとはるかに急膨張している。日本の企業はやる気さえあれば、物価高騰を上回る賃上げは十分にできるのだ。ないのは、賃上げ原資ではなく経営者のやる気だ。26春闘ではなんとしても昨年を大幅に上回る、物価高騰に負けない、生活の改善につ

ながる大幅賃上げをなんとしても勝ち取ろう」と呼びかけました。

続く連帯あいさつの後、春闘アピールでは、参加団体のなかまたちが自分たちで作った横断幕やプラカードなどのデコレーションを持ち寄り、8団体が順番に登壇して26春闘をたたかう決意をアピールしました。最後に集会アピールを採択し集会は終了しました。

集会後、参加者は会場をスタートし上野界限でデモを行い、「26春闘では物価高騰に負けない賃上げを獲得しよう」「均等待遇を実現しよう」「全国一律1700円の最低賃金を実現しよう」「労働時間を短縮させよう」と沿道にアピールしました。

組合なんでも相談窓口

会社名	事業所名	職場名	氏名	電話番号
Kyndryl	六本木	サービスエクセレンス	笹目 芳太郎	080-5915-6329
IBM	箱崎	コンサルティング	カン ミニ	070-8786-0357
IBM	箱崎	I J D S . 産業事業部	猿渡 隆史	080-9099-6263

事務所連絡先 TEL 03-3583-9037 (月水金 13-16時・除休日) FAX 03-5562-0853
メール: kumiai@jmitu-ibm.org WEB: http://www.jmitu-ibm.org/

注) 上記窓口は事業所にこだわらず、連絡のとれる電話番号へどうぞ

法律相談	労働問題・民事一般相談受付(要予約)			
東京法律事務所	弁護士 水口洋介、今泉義竜、本田伊孝	http://tokyolaw.gr.jp/ 東京都新宿区四谷1-4 四谷駅前ビル TEL 03-3355-0611(代)		
旬報法律事務所	弁護士 大熊政一、山内一浩、並木陽介、細永貴子	http://junpo.org/ 東京都千代田区有楽町1-6-8 松井ビル 受付7F TEL 03-3380-5311(代)		
桜木町法律事務所	弁護士 岡田 尚	横浜市中山山下町 207-2 関内 JSビル6階 TEL 045-212-1503		
ほづみ法律事務所	弁護士 穂積匡史	http://hozumi-shinyuri.jp/ TEL 044-959-3550 川崎市麻生区上麻生1-6-1 かわしん新百合ヶ丘ビル305号		